

DaiwaHouse® Special

Happy Music Hour

軽井沢国際音楽祭

KARUIZAWA INTERNATIONAL MUSIC FESTIVAL 2022 -since 2002-

出演者変更に関するお知らせ

【9月2日(金)室内楽コンサートI】、【9月4日(日)フェスティバルオーケストラコンサート】
両公演に出演予定のピアノのミロスラフ・セケラ氏は、健康上の理由により、公演前の来日が
不可能となり出演することが出来なくなりました。
つきましては、それぞれの公演に、新たに2人のピアニストをお迎えし、公演を実施いたします。
尚、曲目の変更はございません。

9月2日(金) 室内楽コンサートI



練木 繁夫 SHIGEO NERIKI

1976年バイエニアル・ピアノ・コンクール、79年スリー・リヴァーズ・ピアノ・コンクール第1位。これまでにボストン響、シカゴ響、ピッツバーグ響、ワシントン・ナショナル響等と共演。76年より、チェロの巨匠ヤーン・シュ・シュタルケルとともに世界各地を公演し、絶賛を浴びる。室内楽奏者としてもヨーロッパ、アジア、北米のコンサートやフェスティバルに数多く出演。93年第24回サントリー音楽賞を受賞。1981年～2015年までインディアナ州立大学で教鞭をとった。これまでに、飯守美絵子、大島正泰、G.シェボックに師事。現在、桐朋学園大学名誉教授。

演奏曲目

ブラームス：クラリネット三重奏曲 イ短調 op.114
フランク：ヴァイオリン・ソナタ イ長調
ドヴォルザーク：ピアノ三重奏曲第4番 ホ短調 「ドゥムキー」 Op. 90, B. 166

9月4日(日) フェスティバルオーケストラ コンサート



パスカル・ドゥヴァイヨン PASCAL DEVOYON

1978年チャイコフスキー国際コンクールで仏人として最高位となる第2位を獲得し、世界にその名を知らしめた。レパートリーは多彩で幅広く、コンチェルトも50曲を超える。ロンドン・フィル、パリ管、スイス・ロマンド、N響等世界的オーケストラとの共演多数。これまでベルリン芸大教授、英国王立音楽院客員教授、桐朋学園大特任教授、及びMusicalp夏期国際音楽アカデミー(仏)の芸術監督を務める。01年仏政府より仏芸術文化勲章“シュヴァリエ”を、14年ロイヤルアカデミーより名誉会員称号を受章。2019年より日本に拠点を移した。

演奏曲目

モーツァルト：ピアノ協奏曲 第23番 イ長調 K. 488
<指揮> 横川晴児 <演奏> 軽井沢国際音楽祭フェスティバルオーケストラ